

2) 専門科目群

専門科目群は、共通専門科目、学科基礎科目、文化論・比較文化系、文学・語学系、歴史・思想系、応用科目、演習科目、修了科目(表6)からなっている。

表6 専門科目群

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	授業形態 講義 演習	教職	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業
		必修	選択	春学期	秋学期				
共通専門科目									
FYE-100	日本文化概論		2		○	1			オムニバス、指導必修
FYE-100	基礎教育入門(書き方)	1		○	○	1	演習		
FYE-100	文章表現法	2		○	○	1		必	
学科基礎科目									
JLN-100	日本語学概説		4		◎	1~		必	「日本語教員養成課程」必修 「日本語教員養成課程」必修 10単位選択必修 隔年開講 隔年開講 人数制限40名 人数制限30名 人数制限30名 中免必修
JLT-100	日本文学概説		4	◎		1~		必	
JPH-100	日本史概説A		2	○		1~			
JPH-100	日本史概説B		2		○	1~			
JLE-100	日本語教育A		2		○	1~			
JLE-100	日本語教育と社会		2		○				
JLT-100	古典読解A		2	○		1~			
JLT-100	古典読解B		2	○		1~			
JLT-100	近現代文学読解		2		○	1~			
HSG-100	史料読解		2		○	1~			
HIT-100	日本思想入門		2		○	1~			
ARL-100	伝統芸能入門		2		○	1~			
CUA-100	相関文化		2	○		1~			
CUA-100	比較文化概論		4	◎		1~			
HSG-100	文化交流史(アジアと日本)		4	○		1~			
JLE-200	日本語表現法(ディベート)		2	○		2~		必	
ARL-100	書道		2	◎	◎	1~	実習	選	
JLE-200	国際交流と多文化共生		2		○	2~			
文化論・比較文化系									
ARL-200	日本の演劇		4	◎		2~			隔年開講 隔年開講 「日本語教員養成課程」必修 隔年開講 隔年開講
ARL-200	日本の美術		4		◎	2~			
ARL-200	日本の音楽		4	◎		2~			
CUA-200	日本の民俗		4	◎		2~			
ARL-200	日本のポップ・カルチャー		4	◎		2~			
ARL-200	視覚・表象文化(映像文化入門)		4	◎		2~		隔年開講	
ARL-200	視覚・表象文化(グローバル時代の映像)		4	◎		2~		隔年開講	
CST-200	異文化間コミュニケーション		4		◎	2~			
LIG-200	比較文学		4		◎	2~		隔年開講	
CUA-200	文化人類学		4	◎		2~			
CUA-300	日本文化特殊講義		4		◎	3~			
CUA-300	比較文化特殊講義①		4	◎		3~		隔年開講	
CUA-300	比較文化特殊講義②		4		◎	3~			

表6 専門科目群

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	授業形態 講義 演習	教職	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業
		必修	選択	春学期	秋学期				
文学・語学系									
JLT-100	日本文学史（上代・中古）		4		◎	1～			
JLT-100	日本文学史（中世・近世）		4	◎		1～			
JLT-100	日本文学史（近現代）		4		◎	1～			必
JLT-100	文学理論		4	◎		1～			
JLT-200	日本文学研究と批評（古典①）		4	◎		2～			
JLT-200	日本文学研究と批評（古典②）		4		◎	2～			
JLT-200	日本文学研究と批評（近現代①）		4	◎		2～			
JLT-200	日本文学研究と批評（近現代②）		4		◎	2～			
LIG-200	児童文学		4	◎		2～			
LIN-200	言語学概論		4		◎	2～			
LIN-200	対照言語学		4		◎	2～			「日本語教員養成課程」必修 隔年開講
LIN-200	言語文化論		4	◎		2～			
LIN-200	心理言語学		4	◎		2～			
JLN-200	原典講読Ⅰ		2	◎		2～		演習	
JLN-200	原典講読Ⅱ		2		◎	2～		演習	
CHL-100	中国文学		4		◎	1～			選
JLT-100	漢文学概説		4	◎		1～			必
JLN-200	日本語学（文字語彙）		2	◎		2～			
JLN-200	日本語学（文法）		2		◎	2～			
JLN-200	日本語学（音声）		2	◎		2～			
JLE-100	言語習得と異文化受容		2		◎	1～			「日本語教員養成課程」 必修
JLE-100	日本語教育B		2		◎	1～			
JLE-200	日本語教育C		2		◎	2～			
JLE-200	日本語教育D		2	◎		3～			注1
JLE-200	日本語教育（基礎技術）		2		◎	2～			
JLE-300	日本語教育実習		2			3～			※認定用科目
LIN-200	グローバル社会と国際理解		4	◎		2～			隔年開講
JLT-300	日本文学特殊講義①		4		◎	3～			
JLT-300	日本文学特殊講義②		4	◎		3～			
JLN-300	日本語学特殊講義		4	◎		3～			
LIN-300	言語学特殊講義		4	◎		3～			隔年開講
歴史・思想系									
JPH-200	日本史の研究（古代史特論）		2	◎		2～			
JPH-200	日本史の研究（中世史特論）		2		◎	2～			隔年開講
JPH-200	日本史の研究（近世史特論）		2	◎		2～			
JPH-200	日本史の研究（近代史特論）		2	◎		2～			
JPH-200	日本史の研究（現代史特論）		2		◎	2～			
JPH-200	歴史と文化		4	◎		2～			
JPH-200	歴史と社会		4		◎	2～			
HIT-200	日本の思想（儒教）		2		◎	2～			
HIT-200	日本の思想（仏教）		2	◎		2～			
HIT-200	日本の思想（キリスト教）		2	◎		2～			
RES-200	比較宗教学		4	◎		2～			
HIT-200	中国思想		4	◎		2～			
JPH-300	日本史特殊講義		4	◎		3～			
HIT-300	日本思想特殊講義		4		◎	3～			

注1 「日本語教育A」・「日本語教育B」・「日本語教育C」・「日本語教育（基礎技術）」を修得済みであること

表6 専門科目群

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	授業形態 講義	教職	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業
		必修	選択	春学期	秋学期				
応用科目									
IND-300	インディペンデント・スタディA		4			1～			
IND-300	インディペンデント・スタディB		2			1～			
IND-200	インディペンデント・スタディC		1			1～			
IND-200	インディペンデント・スタディD		1			1～			
関連科目									
ESS-200	教えるための現代文A		2	○		2～		選必	隔年開講、注3
ESS-200	教えるための現代文B		2	○		2～		選必	隔年開講、注3
ESS-200	教えるための古典Ⅰ		2	○		2～		必	注4 中免必修 中免必修
ESS-200	教えるための古典Ⅱ		2		○	2～		必	
ESS-300	教えるための古典Ⅲ（古文）		2	○		3～		選	
ESS-300	教えるための古典Ⅲ（漢文）		2	○		3～		選	
EDU-200	キリスト教と学校教育		2		○	2～		選	オムニバス
EDU-300	介護等体験及び事前事後指導		2		集中	2	実習	選	中免必修
EDU-200	生涯学習概論		2	○		2～			
LIH-200	図書館情報学概論		2	○	○	2～			
LIH-200	図書館サービス概論		2	○		2～			
LIH-200	情報メディア史		2	○		2～			

注3 2年生以上で、国語科教育法Ⅰを修得済みか、並行履修のこと。

注4 履修要件（P.89）参照

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	授業形態 演習	教職	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業
		必修	選択	春学期	秋学期				
演習科目									
SEM-200	専門演習Ⅰ		1		○	2～	演習		同一担当者Ⅰ・Ⅱを付した クラス必修
SEM-200	専門演習Ⅱ		1		○	2～	演習		
SEM-300	卒業研究Ⅰ		1		○	3～	演習		同一担当者Ⅰ・Ⅱを付した クラス必修
SEM-300	卒業研究Ⅱ		1		○	3～	演習		
ESS-300	教職演習A		1		○	2～	演習		隔年開講
ESS-300	教職演習B		1		○	2～	演習		隔年開講
修了科目									
SEM-400	卒業レポートA		1	○		4			注5
SEM-400	卒業レポートB		1		○	4			
THE-400	卒業論文		6			4			

注5 1科目1単位選択必修。卒業論文提出の場合は、2科目2単位必修。